

(別紙 2 - 1)

令和3年 4月 27日

二本松市議会議長 様

会派名 市政会
代表者名 安齋政保

視察・研修報告書

当会派において、下記により視察（研修）を（に）実施（参加）しましたので報告いたします。

記

1 期間 令和3年 4月 27日（火）～ 月 日（ ）

2 参加者 ① 安齋政保 ② 小野利美
③ 熊田義春 ④ _____
⑤ _____ ⑥ _____

3 視察（開催）地及び視察（研修）内容

別紙のとおり



視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 市 政 会
氏 名 安 齋 政 保

- 月 日 令和3年 4月 27日 (~ 日)
- 場 所 二本松市原セ上/内2-1.
- 内 容 安達地区きゅうり機械共選施設,
きゅうり機械選果設備2系列の視察.

○ 視察・研修の感想

きゅうりの生産者の機械共選希望が60%、検討中が15%となっており、また、高齢化、若り人の規模拡大など、将来へ向けての安定した収入、経営、今までの個人選別の重労働を考えると、必要な設備であり、大変良かったと思う。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

安定した経営、と充実した、農業者の生活改善を測ることに
より、若者、後継者が増えてほしいのと、地域を支える人材育成へ、
また、この事業での問題点としては、年間を通して生産出来る体制
作りが必要、夏場だけでなく、する為には、パイプハウスなどを
活用した生産など、市としても、パイプハウス施設建設に助成する
ことで、栽培推進をすべきである。

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 市政会
氏 名 小野利美

- 月 日 令和3年4月27日 (~ 日)
- 場 所 二本松市原也
- 内 容 子達地区きゅうり機械共選施設

○ 視察・研修の感想

生産者の機械共選の希望が60%、検討中が15%のことで利用~~希望~~希望者が多いことに感じられました。
(9/4)

この施設による新しい雇用にもつながるものと感じました。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

農家の高齢化や後継者不足により、生産量が減り悩む農家もいる。機械共選施設を利用しやすく新規栽培者や規模拡大農家等を推進する施策等を提言していきたい。

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 市政会
氏 名 熊田義春

- 月 日 令和3年 4月 27日 (~ 日)
- 場 所 市内原セトノ内ス-1 JA資材倉庫
- 内 容 宇達地又きゅうり機械共選施設設置
経過について
- 視察・研修の感想

新型選果機が導入されることにより、生産者の労力減と生産意欲の向上につながる現代的な取り組みにつながるのではないかとと思う。

- 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

私自身も栽培を25年程経験していましたが、^{労働時間}作付け、手入れ、選別などしたが、労力的に一本一本きゅうりの選別をすることを辞めました。この取り組みがもっと生産者に広く役立つほしい。任意組合の方々に、調査を広げ、周知、理解を進めたい。